

## 夏休みの交通安全

## 子供の特性に応じた具体的なルール指導を

うつとうしい梅雨が明けると、子供たちに

とつて、待ちに待つた夏休みが始まります。

学校を中心とした規則的な生活から解放されるために、せっかく身についた交通安全のルールも、とかく忘れがちになります。例年夏休み中に交通事故にあう子供がふえる傾向にあるのも、そのためです。

夏休みを楽しく安全に過ごし、元気に二学期を迎えることができるように、交通事故にはとくに気をつけましょう。

そのために、お母さん方は次の点に十分注意してください。

▼子供は、一つのことに熱中する、周りのことが目に入りません。たとえば、ふだん大切にしてるボールなどを落とすと、車の往来など眼中になく、拾いに行こうとします。道路を歩くときは、子供の手を握つてしまつかり離さないようになります。

▼子供は大人のまねをします。子供の前ではちょっとした「ルル違反」も禁物です。

はいけない、こうしてはいけない、というよりも、具体的なケースを

取り上げて指導するようにしま

よう。

▼レジャー先など初めて通る道

では、ふだんの生活で覚えた交通ルールが、うまく応用できるとは限りません。とくに注意してください。

▼子供の特性を知ることが大切です。気分が変わりやすく、うれしいときや悲しいときは、そのことで頭がいっぱいになり、他のことにまで注意が行き届かなくなります。このよくなきこそ、注意が必要です。



## 夏休みの生活

## 母と子の会話

## 自分の力にかなう

## 「目標」を立てよう

## 山の友 募集

東金山の会



を全うする心なりが養われるのです。夏休みならではのチャンスといえましょう。

さあ、楽しい夏休み。  
子供たちは、規則正し

い学校生活から離れて、  
家庭中心の毎日を送ることになります。ふだんの生活では味わえない、夏休みならではの貴重な体験をすることができ、過ごし方次第

とで頭がいっぱいになり、他のこ

とにまで注意が行き届かなくなります。このよくなきこそ、注意が必要です。

半面、その日その日をただなんとなく過ごすというような無計画な姿勢では、あり余る時間もも

余し、精神的にもだらけ、二学期によい影響を与えない場合が多い

りたい」「朝顔の観察記録をまとめてみたい」……など。子供の願いが実現するよう、お母さんは側面から援助してあげて下さい。

家族の一員として、規則正しい節度ある生活習慣を身につけさせましよう。

そのためにも、夏休み中の生活プランを立てることが大切です。

今年度の山行の予定

七月	朝日丘	(三泊四日)
九月	越後三山	(二泊三日)
十月	谷川、尾瀬	(一泊二日)
十一月	三ツ峠、冬山偵察	
十二・一月	南八ヶ岳	(四泊五日)
二月	雲取山	(一泊二日)
三月	丹沢縦走	(一泊二日)